

保護者のみなさまへ ~「家庭学習のてびき」について~

保護者のみなさまに家庭学習の大切さを理解していただき、子どもたちによりよい習慣が身につくようご協力をお願いいたします。この機会に、生活習慣や家庭学習について、親子で話し合ってください。

1. 家庭学習の大切さ

学校で授業に集中して学習することは大切です。しかし、学習内容の理解を確かなものにし、学力を確実に身につけていくためには、よい生活習慣と家庭学習が基礎となります。

- ・十分な睡眠をとる。
- ・朝ご飯を食べる。
- ・家庭内でのルールを守る。

このようなよい生活習慣の上に毎日家庭学習を積み重ねていくことで、学習したことが「定着」し、「使いこなせる」ようになるのです。

2. 家庭学習のめあて

低学年	机に向かって学習する習慣をつくろう
中学年	学校で学習したことをしっかり身につけよう
高学年	自主的に学習を進めよう

3. 家庭学習の約束

勉強するときは、テレビを消します

ご家庭で1つ約束を決めましょう

家庭の約束

夕ご飯までには宿題を終わらせる。など

4. 家庭学習において大切なこと

①学習時間の確保

継続は力なりです。「毎日必ず机に向かって学習する」という習慣を身につけましょう。

10分間×(学年+1)

*長期休業期間中は、この時間の2倍

*年度末には次学年の学習時間を確保

②学習環境の整備

「ながら勉強」(テレビを見ながら…、おやつを食べながら…)では、集中して取り組めません。落ち着いた環境の中で学習できるようにご配慮ください。

③見守り・励まし

子どもたちをさらに伸ばすのは、保護者のみなさんの「温かい励まし、そして認める言葉」です。家庭学習の習慣づけや意欲づけには、おうちの方の支援が大切です。初めは一緒にする場合もあるでしょう。学年が上がるに従って少しずつ手を離していく、自力で学習することができるようになると願っています。どうぞ、ご家庭でも、温かい見守りの目、そして子どもたちのがんばりにたいする励ましの声かけを、どんどんふりそいでいただけたらと思います。ご協力をお願いいたします。